

情報漏えいの 調査サービス

日立ソリューションズ・クリエイト

日立ソリューションズ・クリエイトは1月19日、金融機関などを対象とする「漏えい情報調査サービス」の販売を開始した。サイバーアクションによってID・パスワードや機密情報が盗まれた際に、それらの情報が売買されていなかを調べる。違法な情報・商品が取引される、匿名性の高い「ダークウェブ」などを調査する。

情報が売買されると、購入者によるさらなるサイバー攻撃を受けることにつながり、気づかぬうちに被害が拡大するケースが多い。新サービスでは、同社のホワイトハッカーがダークウェブに潜入し情報が売買された痕跡などを探る。同様の被害を受けないよう、攻撃者が利用したシステム脆弱性の発見と対処策の提案も行う。

サイバーセキュリティインシデント発生時に対応するもので、価格は1ドメインにつき1回250万円（税別）。